

## 正誤表

本書中に訂正箇所等がございました。訂正し、お詫び致します。お手数をお掛けしますが、訂正箇所を書き込んでお使いいただきますよう、お願い申し上げます。

(2011年12月21日作成)

### <本正誤表掲載情報>

[P1] 第2刷(2010年3月25日発行)をおもちの方が必要な修正箇所

[P1-2] 第1刷(2008年2月10日発行)をおもちの方が必要な修正箇所

### ■第2刷(2010年3月25日発行)をおもちの方が必要な修正箇所

頁	場所	誤	正	補足	掲載
総論					
48	上から6行目	大血管の損傷を除き、通常は穿刺部位からの出血、腸管膜、	大血管の損傷を除き、通常は穿刺部位からの出血、腸間膜、		11/12/22
各論 III. 循環器疾患					
199	memo TASC分類	trans atlantic inter-society concensus	trans atlantic inter-society consensus		11/12/22
各論 V. 消化器疾患					
295	下から14行目	lateral subcutaneous internal sphincterotomy	lateral subcutaneous internal sphincterotomy		11/12/22
略語一覧					
310	上から13行目	informed consent	informed consent		11/12/22
310	上から20行目	lateral subcutaneous internal sphincterotomy	lateral subcutaneous internal sphincterotomy		11/12/22
310	上から23行目	multi-drug resistant pseudomonas aeruginosa	multi-drug resistant pseudomonas aeruginosa		11/12/22
311	上から1行目	proximal interpharyngeal	proximal interpharyngeal		11/12/22
311	下から11行目	trans atlantic inter-society concensus	trans atlantic inter-society consensus		11/12/22

### ■第1刷(2008年2月10日発行)をおもちの方が必要な修正箇所

頁	場所	誤	正	補足	掲載
総論 2. 基本手技					
45	上から11行目	【気胸の場合】第2肋骨間鎖骨中線	【気胸の場合】第2肋骨間鎖骨中線		11/12/22
45	上から19行目	胸腔ドレナージチューブ	胸腔ドレナージチューブ		11/12/22
45	上から23行目	胸部X写真	胸部X線写真		11/12/22
48	上から6行目	大血管の損傷を除き、通常は穿刺部位からの出血、腸管膜、	大血管の損傷を除き、通常は穿刺部位からの出血、腸間膜、		11/12/22
48	下から10行目	注意: 必ず2方向で確認します。腸管、大網、腸管膜、実質	注意: 必ず2方向で確認します。腸管、大網、腸間膜、実質		11/12/22
49	「表」中の上から6行目	腸管膜損傷	腸間膜損傷		11/12/22
49	「表」中の上から7行目	腸管膜動脈閉塞	腸間膜動脈閉塞		11/12/22
49	「表」中の下から3行目	淡黄色漿液性	淡黄色漿液性		11/12/22
57	下から3行目	感染創では汚染物質を創から排泄することが重要です。	感染創では汚染物質を創から排除することが重要です。		11/12/22
58	下から8行目	現在では消毒は不要である	現在では消毒薬は不要である		11/12/22
総論 3. 術前評価と術前準備					
68	下から13行目	ケトン体、必要により沈査	ケトン体、必要により沈渣		11/12/22

頁	場所	誤	正	補足	掲載
69	下から15行目	心臓カテーテル検査: <b>優位</b> な冠動脈病変がみられた場合は,	心臓カテーテル検査: <b>有意</b> な冠動脈病変がみられた場合は,		11/12/22
71	「表」中の下から3行目	<b>Csign</b> 陽性の食道静脈瘤が存在する場合,	<b>C sign</b> 陽性の食道静脈瘤が存在する場合,	「C」の後に半角スペースを入れる	11/12/22
各論 III. 循環器疾患					
199	memo TASC分類	trans atlantic inter-society <b>con</b> ensus	trans atlantic inter-society <b>con</b> ensus		11/12/22
各論 V. 消化器疾患					
244	表1	0型はさらに <b>以下</b> のように亜分類されま す.	0型はさらに <b>上</b> のように亜分類されま す.		11/12/22
295	下から14行目	lateral subcutaneous internal sphinc <b>e</b> rotomy	lateral subcutaneous internal sphinct <b>e</b> rotomy		11/12/22
略語一覧					
310	上から13行目	in <b>f</b> romed consent	in <b>f</b> ormed consent		11/12/22
310	上から20行目	lateral subcutaneous internal sphinc <b>e</b> rotomy	lateral subcutaneous internal sphinct <b>e</b> rotomy		11/12/22
310	上から23行目	multi-drug resist <b>e</b> nt pseudomonas aeruginosa	multi-drug resist <b>a</b> nt pseudomonas aeruginosa		11/12/22
311	上から1行目	proximal interphar <b>a</b> ngeal	proximal interphal <b>a</b> ngeal		11/12/22
311	下から11行目	trans atlantic inter-society <b>con</b> ensus	trans atlantic inter-society <b>con</b> ensus		11/12/22